

# 東京都教育委員会 (所在地: 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号)

## 事業名 学校卒業後における障害者の学びの支援実践研究事業

### 事業の趣旨・目的

- ・学校卒業後の障害者のインクルーシブな学びの場を創り出すことを目的に、NPO、企業、社会福祉法人等と連携・協働した「インクルーシブな学び東京コンソーシアム」(以下、「コンソーシアム」という)を運営し、規模の拡大を図る。
- ・障害者が参加できる学びの場の提供や障害者の自立や余暇を通じた自らの生きがいの発見も見据えた新たな生涯学習プログラムをコンソーシアム参加団体とともに開発し、事業を実施する

### 事業実施体制・連携先

- ・事務局：東京都教育庁市域教育支援部生涯学習課
- ・コンソーシアム参加団体  
NPO法人Collable、認定NPO法人ハンズオン東京、社会福祉法人愛成会(アートサポートセンターRights)、NPO法人ピープルデザイン研究所、一般社団法人UNIVA、NPO法人Collable、一般社団法人こみゅステージ、認定NPO法人D-SHiPs32、一般株式会社ヘラルボニー社団法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ、認定NPO法人スローレーベル、株式会社ヘラルボニー ほか

### 事業の取組内容

#### 1 関係機関の参画によるコンソーシアムの形成

これからの障害者の生涯学習の推進の方向性について議論を行う場として、区市町村の社会教育主事や都の政策連携団体の職員も参加した意見交換会を設置。インクルーシブな学びに関する事業をコンソーシアムを活用して行うことや、コンソーシアム参加団体同士の連携の活性化による新たな教育プログラム等の開発が図られた。

#### 2 障害者の生涯学習プログラムを実施する多様な主体(NPO、株式会社等)に対する支援

都立特別支援学校で開催されている都立学校公開講座(生涯学習講座)の一部をコンソーシアム参加団体の専門性を生かして、新たな公開講座として刷新。令和6年度は、都内4つの特別支援学校で以下の講座を開催。障害当事者(特別支援学校在学学生、OB・OG等)、保護者(特別支援学校PTAや卒後の保護者)、大学生等若者を中心としたボランティア、特別支援学校教員等が参加。これまで公開講座とは縁のなかった参加者が多く受講し、講座受講者のすそ野が広がった。

- ① こみゅスポDEこころとKARADAのリフレッシュセミナー(小平特別支援学校)
- ② 自由な美術活動空間(鹿本学園×2回)
- ③ ここKaraウエル講座 よしもと手話ブ!ライブ(大塚ろう学校)
- ④ 特別支援学校卒業後のリアル(光明学園)

#### 3 関係団体、支援者、障害者本人等が参加する共生社会コンファレンスの開催

難病を抱えながら障害者モデルとして活動し、今春から大学で社会福祉を学んでいる方をゲストに迎え、インクルーシブ社会への思いについてうかがい、さらに、同世代の若者4人が作り上げたインクルーシブ体験に関するプログラムを事例に、インクルーシブ社会の実現を目指した学びについて考えるシンポジウムを実施。会場参加者45人、オンライン視聴が617人となり、多くの視聴者にインクルーシブな学びについて考える機会を提供できた。

#### 4 障害者の学びを支援する人材の育成に資する研修の実施

コンソーシアム参加団体と連携・協働のもと、都立特別支援学校でのインクルーシブな生涯学習講座開始前に、ボランティア講座及び手話講座を実施。さらに受講後にボランティアとして都立学校公開講座に参加した。座学と併せて参加することにより、実践的なボランティア育成や体験を伴った障害に対する理解が可能となった。

### 活動の様子



コンソーシアム総会



共生社会コンファレンス



生涯学習講座

### その他

共生社会コンファレンスはYouTubeで視聴可能



コンソーシアムを活用した事業(本委託事業、東京都単独の事業)について網羅的に記載

とうきょうの地域教育 No.154

